

飯山市地域公共交通会議（顛末）

平成 29 年 5 月 24 日（水）14 時 00 分
飯山市役所 4 階 第 3, 4 委員会室

1 開会

2 あいさつ

飯山市総務部長、石田より

3 自己紹介

4 会長・副会長の選任について

会 長：服部秀人 飯山市区長会協議会会長

副会長：飯山商工会議所木内秀一専務理事

5 協議事項

(1) 地域間幹線系統確保維持計画の承認について 資料 1

(長電バス(株)：野沢線、中野木島線、地域間幹線系統車両取得計画)

(公募委員 関口委員)

この計画を提出し、国や県から補助金をもらうということだが、市民として自治体からの多額の補助金だけではなく、企業努力もしっかりしてほしいと要望するがいかがか。

(長電バス(株)大石乗合バス課長)

生活路線の維持はたいへん厳しい状況。企業努力ということでは特に人件費は限界のレベルまで下げている。今後も沿線自治体と協議しながら進めていくのでご理解いただきたい。

(飯山市老人クラブ連合会 丸山会長)

バスに乗る人は少なくなってきているのは事実。それでも路線を維持していただかなければ私たちも困ってしまう。そう考えると補助金で運行しなければならないというのも致し方ないと思う。燃費など節約できる部分での努力をお願いしたい。

(長電バス(株)大石乗合バス課長)

新しいバスにはアイドリングストップ機能などがついている。技術的な部分についてはドライバーに確認してみたい。

(長野電鉄労働組合 嶋倉仁副執行委員長)

昨年と比べての目標値をしっかり出しておいてほしい。

(服部会長)

(質疑の無いことを確認し) 承認ということによろしいですか。(異議なし)

(2) 地域内フィーダー系統確保維持計画の承認について 資料2
(小境線の継続事業)

(公募委員 関口委員)

2月に書面決議した小境線の変更について利便性は図られたか。

(飯山市担当者)

停留所の変更については便利になったという声を聞いている。

(服部会長)

(質疑の無いことを確認し) 承認ということによろしいですか。(異議なし)

(3) 野沢温泉ライナーの増便について 資料3

(公募委員 関口委員)

以前もこのような議題がありましたが、タクシー協会の皆さんはいかがですか。

(長野交通(株)高橋社長)

前は22時以降の時間であったため反対したが、今回は21時台ということで賛成はできないが、反対できる時間帯でもない。飯山駅で降りたお客さまに不便をかけてまでタクシーに乗っていただくわけにはいかない。

(長電バス(株)大石乗合バス課長)

前回同様、終バス後の運行であるため可です。

(飯山観光ハイヤー(株)蟻川部長)

交通弱者が利用するという形の中でこの時間帯であれば、致し方ないと考えます。

(北信地域振興局 小林地域振興課長)

県としてはさまざまな選択肢がある交通を目指している。21時台は認めていただければ嬉しい。それ以降もしかるべきところで判断いただければと思っている。

(服部会長)

(質疑の無いことを確認し) 承認ということによろしいですか。(異議なし)

6 その他

(北信地域振興局 小林地域振興課長)

県では公共交通の検討会を立ち上げた。飯山市の取組なども参考に県としても取り組んでいきますのでご協力を賜りたい。

(長野県タクシー協会 駒津高水支部長)

北信地域では、野沢線や中野木島線など赤字路線もあり、先ほどの小境線のようなデマンド化など工夫を進めていく時期ではないかと思う。地域振興局の方で地域全体的に取りまとめながらいろいろ工夫して行ってほしい。そうすれば最初の質疑で出た自治体の負担なども減っていくのではないかと。

野沢温泉村で前向きに進めていて、私どもは反対している22時台の野沢温泉ライナーについてもそのような中で調整していただきたい。

7 閉会